

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【公開番号】特開2001-51680(P2001-51680A)

【公開日】平成13年2月23日(2001.2.23)

【出願番号】特願平11-228129

【国際特許分類第7版】

G 10 H 1/38

【F I】

G 10 H 1/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の音高情報からコードを判定する装置において、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別する判別手段と、

この判別手段にて所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報をコード判定対象から除外する除外手段と、

前記複数の音高情報の内、前記除外手段が除外した音高情報以外の残りの音高情報からコードを判定するコード判定手段と

を具備することを特徴とするコード判定装置。

【請求項2】

複数の音高情報からコードを判定する装置において、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別する判別手段と、

この判別手段にて所定個数以上の音高情報が存在しないと判別された場合には、前記複数の音高情報をコードを判定する第1のコード判定手段と、

前記判別手段にて所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報を前記複数の音高情報から除外し、残りの音高情報からコードを判定する第2のコード判定手段と

を具備することを特徴とするコード判定装置。

【請求項3】

複数の音高情報からコードを判定する装置において、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音名が存在するか否かを判別する判別手段と、

この判別手段にて所定個数以上の音名が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報をコード判定対象から除外する除外手段と、

前記複数の音高情報の内、前記除外手段が除外した音高情報以外の全ての音高情報をコードを判定するコード判定手段と

を具備することを特徴とするコード判定装置。

【請求項 4】

複数の音高情報からコードを判定する方法であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別する判別処理と、

この判別処理にて所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報をコード判定対象から除外する除外処理と、

前記複数の音高情報の内、前記除外処理により除外された音高情報以外の残りの音高情報からコードを判定するコード判定処理と

を具備することを特徴とするコード判定方法。

【請求項 5】

複数の音高情報からコードを判定する方法であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別する判別処理と、

この判別処理によって所定個数以上の音高情報が存在しないと判別された場合には、前記複数の音高情報をコードを判定する第1のコード判定処理と、

前記判別処理によって所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報を前記複数の音高情報から除外し、残りの音高情報をコードを判定する第2のコード判定処理と

を具備することを特徴とするコード判定方法。

【請求項 6】

複数の音高情報からコードを判定する方法であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音名が存在するか否かを判別する判別処理と、

この判別処理によって所定個数以上の音名が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報をコード判定対象から除外する除外処理と、

前記複数の音高情報の内、前記除外処理により除外された音高情報以外の全ての音高情報をコードを判定するコード判定処理と

を具備することを特徴とするコード判定方法。

【請求項 7】

複数の音高情報からコードを判定する方法を記録した媒体であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別し、所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には、前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報を前記複数の音高情報から除外し、残りの音高情報をコードを判定することを特徴とするコード判定方法を記録した媒体。

【請求項 8】

複数の音高情報からコードを判定する方法を記録した媒体であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音高情報が存在するか否かを判別し、所定個数以上の音高情報が存在しないと判別された場合には前記複数の音高情報をコードを判定し、一方、所定個数以上の音高情報が存在すると判別された場合には前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報を前記複数の音高情報から除外し、残りの音高情報をコードを判定することを特徴とするコード判定方法を記録した媒体。

【請求項 9】

複数の音高情報からコードを判定する方法を記録した媒体であって、

前記複数の音高情報中の最低音から第1の音程範囲以内に、所定個数以上の音名が存在す

るか否かを判別し、所定個数以上の音名が存在すると判別された場合には前記最低音から第1の音程範囲以内に存在する音高情報中の最高音から第2の音程範囲以上の音高情報を前記複数の音高情報から除外して残りの音高情報からコード判定することを特徴とするコード判定方法を記録した媒体。